

2018年度 ハララキ体験活動（木彫り・革細工）打ち合わせ

2018年4月2日

教務研修

1 活動名 「アイヌ文様を彫ってみよう」

2 ねらい

1997年から、今年度まで、ハララキ活動では、二風谷の文化や自然について、調べたり、実際に作ったりみたりする体験を通して、地域を知り先人たちの営みを感じてきた。

今年度ハララキ体験では、前年度アイヌ語学習で学んだ「アイヌ文様」について深め、簡単な作品を作ってみる学習活動を仕組みたい。実際に木彫りや革細工を行うことで、二風谷には、地域に伝わる独特の文様（アイヌ文様）があることや、その文様を生かした伝統工芸があることを知らせたい。また、作品作りの楽しさを味わうとともに、アイヌ文様を通して、アイヌ文化に親しませたい。

3 活動時間 10時間

	日時	活動内容	講師
第1回	6月22日（金） 3. 4時間目	作品鑑賞 「アイヌ文様のある作品を見よう！」	博物館職員
第2回	6月25日（月） 3時間目	作品の文様づくり 「アイヌ文様を描いてみよう！」 ・アイヌ文様について ・アイヌ文様作成（オリジナルのもの）	二風谷民芸組合 （アイヌ文化活動アドバイザー）
第3回	6月27日（水） 3. 4時間目	木彫り、皮細工 「自分だけのアイヌ文様を写し、彫ろう！」 ・アイヌ文様を描く ・描いた文様を写し、彫り始める	二風谷民芸組合 （アイヌ文化活動アドバイザー）
第4回	7月 3日（火） 3. 4時間目	木彫り、皮細工 「アイヌ文様を彫ろう！」	二風谷民芸組合 （アイヌ文化活動アドバイザー）
第5回	7月10日（火） 3. 4時間目	木彫り、皮細工 「アイヌ文様を彫ろう！」	二風谷民芸組合 （アイヌ文化活動アドバイザー）
第6回	7月12日（木） 3時間目	作品鑑賞、お礼の手紙 「みんなの作品を見よう！感想を書こう！」	二風谷民芸組合 （アイヌ文化活動アドバイザー）

4 活動内容

① 作品鑑賞「アイヌ文様のある作品を見よう！」(2h)

6月22日(金) 3・4校時

場所 アイヌ文化博物館

- 作品を鑑賞する。
- 文様の一部ではなく、全体を深く見る。
- 作品のポイントを「作り手」である講師の方に解説していただく。
- 「じっくり見る」「じっくり触れる」「じっくり感じる」機会にする。

② 作品の文様づくり「アイヌ文様を描いてみよう！」(1h)

6月25日(月) 3校時

場所 二風谷小学校 ホール

- アイヌ文様について。
- アイヌ文様作成。(オリジナルのものを描く)

③ 作品作り「自分だけのアイヌ文様を写し、彫ろう！」(6h)

6月27日(水) 7月3日(火) 10日(火) 3・4校時

場所 二風谷小学校 ホール

- 木彫り(中・高学年) なべ敷き
アイヌ文様を描き、写す。⇒ 彫る。
アイヌ文様を感じながら、じっくり作品作りに打ち込めるようにしたい。
- 革細工(低学年) コースター
アイヌ文様を描き、写す。⇒ 彫る。
線に沿って切れ目を入れ、切れ目に沿って刻印を打っていく

④ 作品鑑賞、お礼の手紙「みんなの作品を見よう！手紙を書こう！」(1h)

7月12日(木) 3校時

場所 二風谷小学校 ホール

- 自分たちで作ったものをお互いに鑑賞する。
- また、講師の方から講評をいただく。
- 講師の方に教えていただいたお礼の手紙を書く。

5 準備物 低学年4名 中学年7名 高学年11名

(講師) なべしき(18枚+7枚)

皮コースター(8枚+4枚)

彫刻刀(版画用のものではないので)

仕事台

(学校) 革細工用道具：線彫りカッター、くぎ、木づち

サンプル文様

両面カーボン紙 普通紙 クリアファイル

(児童) えんぴつ はさみ

【覚え書き】

講師依頼の手続き

①地域の人材の了解

②町教育委員会に推進機構の様式で申請（教頭）

（様式はアイヌ文化振興・研究推進機構のサイトから

「アイヌ文化活動アドバイザー派遣」の様式をダウンロード）

③町教育委員会が推進機構に正式な依頼

④人材（または委員会）から学校に連絡が来る

日程調整や活動内容について、電話にて博物館や講師と打ち合わせていく。

・材料や指導について打ち合わせ

・革細工の皮 10cm角 1枚500円 1人2枚

・なべ敷き 直径16cm 1枚1000円

・講師の分担確認（模様デザイン講師・革細工講師・木彫り講師）

⑤完了報告～写真・報告書（教頭）

（様式はアイヌ文化振興・研究推進機構のサイトから

「アイヌ文化活動アドバイザー派遣」の様式をダウンロード）